

# あなやま

社会福祉法人 信和会

〒407-0263

山梨県韮崎市穴山町 5164

TEL0551-25-5900

FAX 0551-25-5906

<http://www.sip-shinwakai.jp>

編集責任者 栗原 信



～久保地区 巖宮諏訪神社～

# 新たなパートナーとして



㈱桔梗屋と社会福祉法人信和会は、今年度から相互協力関係を締結することになりました。穴山の里からは、ハイジの村の広大な庭園と建物周辺の環境整備の手伝いをして頂き、ハイジの村では穴山の里で生産する果物・野菜等を現地販売することとなりました。4月から9月までの経過は友好に推移しており、これからも末永くより良い関係を保ってまいりたいと願っております。

ハイジの村は茅ヶ岳山麓の標高750mに位置しなだらかな斜面10haを切り拓いて整備されました。また、明野町は日本の中でも、日照時間が長い事で有名ですが、実際に太陽の動きを観察し正確な記録に基づき、日照時間は日本一とされています。

当施設の前身は「県民に花と触れ合う機会と、自然に親しむ場を提供するとともに花卉生産の振興に資する事」のコンセプトのもと「山梨県立フラワーセンター」として開園し、赤茶色で統一された複数の建物が回廊でむすばれたセンタープラザ

は、ヨーロッパの伝統的な農村をイメージして整備されておりました。既存の建物をそのまま活用し、平成18年㈱桔梗屋と(有)黒富士農場が指定管理者となり「アルプスの少女ハイジ」をイメージした「花と星空のテーマヴィレッジ」をコンセプトに「ハイジの村」として新たに生まれ変わりました。園内を一望できる展望台からは南に富士山・北に八ヶ岳・東に茅ヶ岳・西に甲斐駒ヶ岳などの南アルプスの山々を見渡すことが出来ます。またガーデンエリアは、チューリップ・ジャーマンアイリス・バラなど四季折々の花々に彩られ、訪れたゲストの目を楽しませております。

華やかに彩られた園内ですが、美しさを維持していくために雑草との戦いは避けていくことはできません。今まで植栽の職員やシルバーの皆様が剪定・除草作業をしておりましたが、新たに穴山の里からの応援団が加わり主に除草作業をして環境美化に寄与していただき関係職員はその仕事の丁寧さに大変喜んでおります。本当にありがとうございます。最後に、寄稿の機会を頂きました事を心より感謝申し上げます。



# 本部だより

社会福祉法人 信和会 法人本部  
〒407-0263 韮崎市穴山町 5390  
TEL0551-25-6100  
E-mail: [honbu@sip-shinwakai.jp](mailto:honbu@sip-shinwakai.jp)



## 理事会・評議委員会報告

開催日：平成24年8月4日(土)  
開催場所：穴山の杜 集会室  
審議次項：第1号議案 相談支援事業所の改修工事について  
第2号議案 相談支援事業所の開設について  
第3号議案 グループホームの開設について



ユリ科 コルチカム (撮影場所：会長宅)

平成24年度 第2回目の理事・評議員会で上記の議案が審議され、すべての項目について承認を得られたことをご報告いたします。

特記すべき事項としては、第1号議案及び第2号議案の相談支援事業所「さくら」について、事業所改修工事が始まり、年内には改修が終わり、1月に事業を開始する予定であります。

また今年度も皆様のご協力のもと第27回地域ふれあい夏祭りを無事終える事が出来ました。地域・関係業者の皆様のご理解とご協力、誠にありがとうございました。



相談支援事業所「さくら」  
改修工事の様子



安来節



甲州よっちゃばれ音頭



ラインダンス



フラダンス



童謡歌手星野 ひなこ



オヤジバンド

## ～ご紹介・ご報告～

今年度より、ご縁を頂き桔梗屋様と業務提携を結ぶ事となりました。仕事内容を少しご紹介させて頂きたいと思っております。穴山の里の職員と利用者でハイジの村の環境整備のお手伝いをさせて頂き、穴山の里で生産したモモ及びわ〜く穴山の里で水耕栽培されたリーフレタスをハイジの村や桔梗屋さんのレストランルツへ提供させて頂いております。またこの度は、ハイジの村村長熊井国晴様より機関誌あなやま作成へのご協力をいただき感謝申し上げます。



ハイジの村の環境整備の様子



穴山の桃



リーフレタス水耕ハウス

# 穴山の里だより

障害者支援施設 穴山の里  
〒407-0263 韮崎市穴山町 5164  
TEL0551-25-5900  
E-mail : [sato@sip-shinwakai.jp](mailto:sato@sip-shinwakai.jp)



## 10月1日 障害者虐待防止法施行決定！

穴山の里では、9月4日に虐待についての認識を深める為、山梨県へ出張講座を依頼し、障害福祉課の職員を講師に迎え職員研修を実施しました。

比較的発見しやすい、身体的虐待、ネグレクト（世話の放棄）や性的虐待に対し、発見しづらい、財産・金銭の流用の経済的搾取や誹謗・中傷・脅迫などの心理的虐待を私達施設職員は、支援する側としていかに防止するか、個の尊重と集団生活での最低限守らなければならない規律の遵守のバランスの取り方、安全で一貫した支援の提供に必要な事は何か！よりよいサービスの提供につながる研修をしました。

意識改革のまず第一歩として、自己チェックシートを職員一人一人が管理し、3ヶ月ごとに自己判断と反省と次の目標の明確化に取り組んでいます。

皆さんも、一度自分の事を見直してみませんか？自分の気分で人に接していませんか？自分が言われたり、されて嫌な事を人にしていませんか？これくらい大丈夫と認識が薄れていませんか？

障害の有無にかかわらず、人に接する時の心を見つめなおしてみましょう。



山日YBS厚生文化事業団様よりポップサーカスへの招待をして頂きました。7月に4班に分かれて、サーカスを見に行ってきました。最初は慣れない空気に緊張感でしたが、トランポリン・空中ブランコに大興奮！演技に釘付けの利用者さん達でした。特にドッグショーでは、「かわいい♪」と興味深く観覧していました。



## 穴山の里農園より

百匁柿（百目）が色づき始めました。渋柿ですが干し柿に最適です。柿のオレンジ色のカーテンが軒下を彩る季節が近づいて来ました。



リンゴのシーズンになりました。穴山の里の“ふじ”も10月下旬 11月になると収穫時期になります。

## いつまでもお元気で

なかよし会では9月17日に穴山の村とデイサービスなごみの郷へ敬老の日のお祝いを兼ね慰問しました。またなごみの郷では太鼓の演奏をしました。デイサービスのご利用者さんにも太鼓と一緒に叩いて楽しんでいただきました。  
これからも皆さん元気で長生きしてください。



# Aloha 安来節 in HAWAII



今年にはハワイ山梨郷友会（山梨県出身のハワイ在住者の会）設立90周年にあたり、9月11日～16日までハワイで開催された記念式典の文化交流として安来節を披露させていただきました。

ホノルル空港に着き、まずの深呼吸。山梨では味わった事のないあの南国独特の空気はとても印象的でやしの木を見ると、ハワイに来たんだなあと感じました。

文化交流会では地元の子供によるフラダンスはとでもわかいらしく癒されました。安来節を踊る時に音響トラブルがあり、音楽が止まってしまうハプニングもありましたが、日頃の練習の成果もあり、あわてる事無く、掛け声に合わせて踊りきる事が出来ました。また、童謡歌手の大庭照子さんと現地合流し、クワキリ老人ホームへの慰問をさせて頂きました。ホームは日本風に室内を飾ってあり、ハワイに居ながら故郷日本を感じられる工夫がされていました。



今回のハワイ研修を終えて、職員は英語が話せないからと一歩引いてしまう反面、利用者が積極的にコミュニケーションを取ろうと日本語で身振り手振りで話をしている姿を見て、すごいなあと関心させられました。



## わ〜く穴山の里だより

多機能型事業所 わ〜く穴山の里  
〒407-0263 韮崎市穴山町 4433-1  
Tel : 0551-25-5866  
E-mail : [work@sip-shinwakai.jp](mailto:work@sip-shinwakai.jp)



春に植えた、サツマイモ・稲を収穫することができました。  
稲は発砲スチロールの田んぼ？を建物前に置き、毎日、成長を観察することができました。  
大きく育ったさつまいもは掘るのも運ぶのも一苦労でした。お米とさつまいもを頂くのが楽しみです。



この度7月2日付けで、「わ〜く穴山」の職員として採用して頂いた横森明日香です。昨年12月よりボランティアとして関わらせて頂いておりましたが、職員として採用して頂いたことを嬉しく思います。

福祉サービスに対する知識や経験は十分ではありませんが、先輩職員のみなさんや利用者さんに助けて頂きながら、日々努力しております。

私の父は約20年前に「穴山の里」に勤務した後、現在は支援学校の教師をしています。娘の私が、今、同じ道を歩み始められたことを誇りに思うと同時に、プレッシャーでもあると話してくれました。今は帰宅後、仕事のことや利用者さんとのやり取りなどについて家族と語り合えることを嬉しく思っています。

まだまだ未熟な私ですが、精一杯頑張ってお参ります。

生活支援員 横森 明日香

# 穴山の杜だより

特別養護老人ホーム穴山の杜  
〒407-0263 韮崎市穴山町 5390  
TEL0551-25-6100  
E-mail : [mori@sip-shinwakai.jp](mailto:mori@sip-shinwakai.jp)



猛暑だった夏も過ぎると駆け足で秋が訪れます。施設を囲む山々も木々も少しづつ秋の気配が濃くなってまいりました。

6年前の10月1日、地域の皆様のご期待を集めこの施設「穴山の杜」が完成し運営を開始いたしました。この間、地域の皆様をはじめとする多くの方々のご指導、ご支援をいただき順調に施設の使命を果たし多くの方々のご利用をいただいております。これから迎える超高齢化社会に向けて、なお一層皆様に安心してご利用いただける「穴山の杜」を目指して職員一同研鑽を重ねてまいります所存です。

## トピックス秋編



## 秋季大運動会



9月19日(水)利用者職員が一堂に会し秋の恒例行事、運動会を開催しました。当日はあいにくの雨模様のため、室内での開催となりました。

種目は、玉入れ、魚釣り、カラオケの3種目。今回は順位に関係なく皆さんに盛り上がりいただきたく、行事委員を中心に企画しました。

魚釣りでは、色とりどりの魚たちを前に「全ての魚を釣り上げた方が勝ち！」というルールで、皆さん苦戦しながらも頑張ってたくさんの魚をゲットしていました。

カラオケでは、童謡や歌謡曲など、十八番の曲を気持ちよく歌って頂きました。中には顔を真っ赤にして熱唱して下さった利用者もいました。

普段の生活の中では一生懸命になれる行事が少ないため、今日はお部屋を飛び出しハッスルして運動会を楽しむ事ができました。



## 穴山の杜コンサート



9月26日小淵沢エコーコーラスの皆さん28名が慰問に訪れ、素晴らしい歌声を披露していただきました。

利用者の皆様がよく知っている、童謡のメロデーや、思い出のポップスなど、どこか懐かしく心にしみるメロディーに皆さん静かに耳を傾け、また時には口ずさみながら楽しんでおられました。

最後には「一緒に歌いましょう！」と「ふるさと」や「紅葉」などコーラス隊の皆様と大合唱で盛り上がりしました。

## ご家族対象環境整備

前年度より施設の環境整備をご家族に協力していただいております。今年度は、5月に建物周辺の除草作業、9月30日に車椅子・各居室の清掃、窓拭きを行いました。日頃職員も清掃には気を配っておりますが、細かい所までは手が回らず、大変助かりました。

ご家族同士、横の繋がりもでき、とても和やかに、かつ手際よく作業していただき、予定より短時間でとても綺麗になり利用者の方も気持ち良く過ごしております。



# 備えあれば憂いなし 防災訓練実施しました！

東日本大震災から1年半が過ぎ、人々の記憶からあの大災害が少しずつ薄れ始めてきた様な気がいたします。つい先ごろ東海沖地震、南海トラフ運動地震が発生した場合は、予測をはるかに超える大災害になるとの発表もありました。何よりも大切な命をあずかる施設にとって、どのような非常事態にあっても、すべての命を守りきる「備え」をしておくことは極めて重要なことです。



穴山の杜では、ヒューマン・リレーション防災塾の指導の下で『東京西部を震源とするマグニチュード8.3の巨大地震が発生し

この地域にも家屋の崩壊、道路の損壊、電気水道のライフラインが各所で寸断している』との想定で防災図上訓練を実施いたしました。



第1回（7月13日）訓練は、『施設指令中枢の人的、物的な施設における被害状況の収集・把握とその対処指示・伝達の訓練』参加者は各部署の責任者13人。参加職員が地震発生と同時に付与された職場の被害状況を確認し、臨戦態勢で指揮所に参集、被害状況の報告、指揮者からの対処指示、現場間の柔軟な連携、協力体制等を1時間にわたり実践的訓練を行いました。緊張感と臨場感で参加者は真剣そのもの、大変貴重な訓練でした。

第2回（9月14日、9月21日）訓練は、全職員参加で防災DVDで地震を視覚から再認識し、一番大事な防災直後の対処の手順や仕方を実際にユニット内において体験しました。また、防火、防災設備の機能を確認し、操作方法を習得しました。

10月には、第3回の夜間訓練を計画しており、このような訓練を繰り返し行うことで日頃の備えを充実し、職員、入居者一人ひとりの安全が確保できる施設を目指します。



## 登録特定行為事業者の登録について

かねてから準備を進めてまいりました穴山の杜特養施設における医療行為の実施事業所として「平成24年8月1日」付で山梨県知事より認可されました。

この登録特定行為とは、施設内において医師・看護職員と介護職員が連携して口腔内の喀痰吸引・胃ろうによる経管栄養の医療的ケアを行うものです。

この医療行為の認可施設に指定されるためには、看護職員と介護職員が所定の研修科目・必要な研修時間を履修しなければなりません。と同時に施設においてもこれを行うための医療マニュアル、安全管理基準、研修体制の構築等々が義務付けられこの基準を満たしていることが前提になります。今、施設においては、再度必要な知識、技能を高めるために再研修を実施しております。この研修は11月に終了いたしますので、胃ろうによる経管栄養については「平成25年1月」より、介護職員が入居者及びご家族の同意のもと、定められた条件下で医療行為を実施する計画です。また、口腔内喀痰吸引についても順次体制を整えて実施いたします。今までは看護職員のための医療行為だったので、胃ろうによる経管栄養が必要な入居希望者は入居が困難な状況でしたが、今後は医療行為を必要とする入居待機者の方々にとって朗報になると思います。

## 感謝録

(平成24年7月16日から平成24年9月15日)

～ご寄付を頂きました～ (敬称略)

ありがとうございました。感謝いたします。

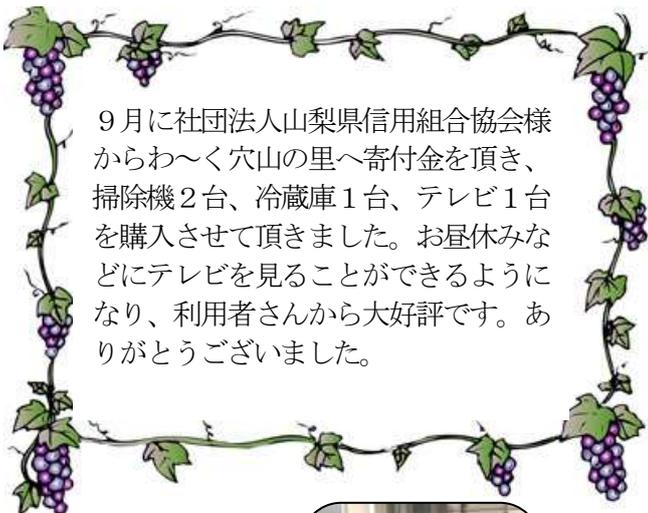
岩田喜彦・甲府法人会・伊藤 正大・タナベ衣料・小野正貴  
長田一人・山崎久雄・田中靖子・岩下幸夫・北村加枝  
生山澄江・中村正信・富士産業㈱・㈱光洋・㈱セレオ  
㈱サンカイゴ・帝京福祉専門学校・㈱コーエー  
細田設備・山梨県民信用組合協会

～ご協力を頂きました～ (敬称略)

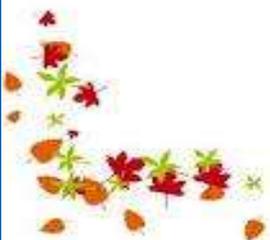
### ☆ボランティア

千野 公洋 (太鼓) ・ 韮崎高校生徒 14 名 小林先生  
石澤 一恵・佐藤まゆみ・平本日出子・樋口八重子  
功刀ともじ・横内若枝・及川恵美子・林紘子・中込千鶴  
保坂喜久代・仲田ふみ子・藤巻幸枝・山口慶子 (初花会)  
大矢明子 (松山会)

施設の備品購入に  
使わせていただきました。



9月に社団法人山梨県信用組合協会様からわ〜く穴山の里へ寄付金を頂き、掃除機2台、冷蔵庫1台、テレビ1台を購入させて頂きました。お昼休みなどにテレビを見ることができるようになり、利用者さんから大好評です。ありがとうございました。



## 訪問録

(平成24年7月16日から平成24年9月15日)

### ☆教育実習 (敬称略)

帝京学園短期大学

窪澤 亜美

山梨学院短期大学

平林麗美・小池友美・横森柄莉奈・小沼沙耶香

秋山裕加里・土橋世奈・井上幸子・久津間歩

聖徳大学

百瀬裕美・前田美穂・榊あゆみ・滝沢香純

鶴川女子短期大学

谷崎早希・内野百絵

優和福祉専門学校

山本政寛・矢崎舞・井上加奈・小松恵莉果・井出茂夫

中込めぐみ・坂本和也・中島良美・小野喜美・秋山洋子

入倉尚美・輿石沙耶・山下由美子・皆木歩・矢野加純

古屋光暁・仁科衛・望月杏沙美・堀内尚・長田重信

赤堀順子・木村康弘・濱島由里香

韮崎東中学職場体験

堤晋二・谷沢風磨・立花真輝・篠原健志

北杜高校

志村千尋・村松有華

帝京学園短期大学

新海裕樹・山本 愛

### ☆職場実習 (敬称略)

野呂春美 (ゆめみどり)

### ☆施設実習 (敬称略)

わかば支援学校

岩間 大河・名取 慶介・堀内冬樹

### ☆施設見学 (敬称略)

永田 綾 (北杜高校) ・ 近藤 安弘 (第三者評価)

山梨県障害福祉課・穴山次第窪地区子供クラブ

世田谷区深沢地区民生員児童員協議会 (30名)

韮崎高校定時制 61名

## 編集後記

どこからともなく、金木犀の  
甘い香りが、秋風にのって香る季  
節となりました。芸術の秋、読書  
の秋、スポーツの秋、収穫の秋、  
食欲の秋、皆さまはどのような秋  
をお過ごしでしょうか。私は麦を  
食事に取り入れて食欲の秋を楽し  
んでおります。

